

みんなで水泳リレー（前期限定種目）

【内容】

1人が25mを泳ぐリレーで、1人あたりの平均タイムを競う。

- (1) 準備
 - ・ ストップウォッチを用意する。
- (2) 方法
 - ・ スタートは、水中から（飛び込まずにプールの壁を蹴って行う）とし、ゴールは壁タッチとする。
 - ・ 途中で足をついた場合は、足をついた場所からやり直す。（歩いて移動してはいけない）
 - ・ 次の泳者は、水中に入って待ち、スタートは水中からとする。
 - ・ 次の人への引き継ぎは、壁タッチで行う。
 - ・ 計時係のスタートの合図から、最終泳者が壁タッチするまでにかかった時間を計測する。タイムは1/100の位までとする。
- (3) グループ編成
 - ・ 学級全員で1つのグループ、もしくは学級をいくつかのグループに分けて行う。
 - ・ 人数が少ない学級は、異学年の児童を加え2人以上で行う。
- (4) 記録と参加人数
 - ・ 1人あたりの平均タイムを記録とする。平均タイムが小数となった場合は、1/1000の位を切り捨て、1/100の位までとする。
 - ・ 各グループの記録を、それぞれ登録することができる。
 - ・ 各グループで取り組んだ結果を学級での1つの記録としたい場合は、1人あたりの平均タイムを記録とすることができる。平均タイムが小数となった場合は、1/1000の位を切り捨て、1/100の位までとする。
 - ・ 参加人数は、泳いだ人数とする。
- (5) 実施上の注意等
 - ・ 25mのプールがない場合は、1人の泳ぐ距離が25mになるようにする。
 - ・ 記録挑戦の際は、指導者の立会いのもと実施し、計時係は指導者が行う。（多数のコースを使用、実施する場合においては、指導のもと、児童が計時係を行うこともできる。）